

記入例

「障害者雇用状況報告書」の提出義務のない法人等のみ記入

第1号様式の2

障害者実雇用率確認書（〇月〇日現在の雇用状況）

（注1：常時雇用労働者数が省令第7条に定める数未満の法人等のみ記入してください）

申請時点の雇用状況を事業所がある法人等は事業所ごとに記入してください

この用語の定義は裏面を参照してください

1枚目

1枚中

例えば、県内に事業所が2つある場合には、2枚記入する必要があるため、1枚目/2枚中、2枚目/2枚中と記入してください。

事業所の名称	△△サービス株式会社
事業所の所在地	横浜市中区山下町〇-〇-〇

A 常用雇用労働者の数	C 常用雇用労働者の数（週30 時間以上）		35人
	D 短時間労働者の数（週20 時間以上30 時間未満）		7人
	① 常用雇用労働者の数 = C + (D × 0.5)		38.5人
B 常用雇用障害者の数	常用雇用障害者の数 (週30 時間以上)	E 重度身体障害者及び重度知的障害者の数	1人
		F 重度以外の身体障害者及び重度以外の知的障害者の数	1人
		G 精神障害者の数	1人
		② 小計 = (E × 2) + F + G	4人
	短時間雇用障害者の数 (週20 時間以上30 時間未満)	H 重度身体障害者及び重度知的障害者の数	2人
		I 精神障害者の数	1人
		J 重度以外の身体障害者及び重度以外の知的障害者の数	2人
		③ 小計 = H + I + (J × 0.5)	4人
	特定短時間労働者の数 (週10 時間以上20 時間未満)	K 重度身体障害者及び重度知的障害者の数	1人
		L 精神障害者の数	1人
		④ 小計 = (K × 0.5) + (L × 0.5)	1人
	⑤ 常用雇用障害者の数 = ② + ③ + ④		9人
	障害者実雇用率（小数点以下第3位を四捨五入した数） 【⑤/①×100】		23.38%
障害者手帳の写しの添付同意 ※ 障害者の雇用状況を確認するため、障害者手帳の写しを提出してください。 (計算式) 「⑤常用雇用障害者の数」÷「①常用雇用労働者の数」×100 9÷38.5×100=23.376÷23.38（小数点以下第3位を四捨五入）		■同意済み	

（計算式）
C + (D × 0.5)
35 + (7 × 0.5) = 38.5

（計算式）
(E × 2) + F + G
1 × 2 + 1 + 1 = 4

（計算式）
H + I + (J × 0.5)
2 + 1 + (2 × 0.5) = 4

（計算式）
(K × 0.5) + (L × 0.5)
(1 × 0.5) + (1 × 0.5) = 1

（計算式）
② + ③ + ④
4 + 4 + 1 = 9